

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	解剖学
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次 前期
講師名 （時間・所属）	川久保 善智（30 時間（うち解剖見学 3 時間） ・佐賀大学医学部 生体構造機能学講座 助教）		
<p><科目設定理由></p> <p>看護の対象である人間の生命活動を理解するため、疾病の成り立ちと回復の過程、人体の形態や構造を理解する必要がある。また、臨床で活用できる判断力に繋げる知識として理解する必要がある。</p> <p><科目目標></p> <p>人体の発生・形態・機能について理解する。</p> <p>人体を構成する組織や器官がどのような解剖学的・形態学的特性を有し、どう統合されているか講義や系統解剖見学により理解する。</p> <p>人体のあらましと疾病の成り立ちを繋げて考えることができる能力を養う。</p> <p><講義内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人体のあらまし 2. 骨格・筋系、神経系 体を維持する、動かす 3. 消化器系 消化吸収 4. 呼吸器・循環器系 生命を維持する営み 5. 自律神経・内分泌腺、皮膚、感覚器 生体防御 6. 腎泌尿器系 排泄 7. 生殖器系 生殖 8. 系統解剖見学 			
<p><講義の進め方></p> <p>講義 演習：解剖見学（3 時間）</p>			
<p><受講要件></p> <p>なし</p>			
<p><テキスト></p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能 1 解剖生理学 医学書院 看護国試シリーズ みるみる解剖生理 医学評論社</p>			
<p><参考文献></p> <p>なし</p>			
<p><評価方法></p> <p>講義途中・講義終了後の試験等によって評価する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	生理学
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次 前期
講師名 （時間・所属）	熊本 栄一（30 時間・元佐賀大学医学部 専門学校非常勤講師）		
<p><科目設定理由></p> <p>環境に適応し生命活動を維持する人間の生理について理解する必要がある。正常な人体の機能とメカニズムを正しく理解し、疾病時における人体の機能変化を科学的に判断する能力を養う必要がある。</p> <p><科目目標></p> <p>人間は外部環境のみならず内部環境のわずかな変化に対して生体の恒常性を保つために多くの機能が働いていることを理解する。</p> <p>各臓器の正常な働きを学び、人体のしくみと日常生活動作や疾病との関連について理解する。</p> <p><講義内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人間の細胞とは 2. ホメオスタシス 3. 体を維持する、動かす 骨格・筋系の機能、神経系の機能 4. 消化吸収 消化器系の機能 5. 生命を維持する営み 呼吸器の機能、循環器の機能 6. 生体防御 ホメオスタシス、自律神経・内分泌系の機能、皮膚の機能、感覚器系の機能 7. 排泄・腎臓系 腎・泌尿器系の機能 8. 生殖・生殖系 生殖器系の機能 9. 人体のしくみと日常生活動作 			
<p><講義の進め方></p> <p>講義 演習</p>			
<p><受講要件></p> <p>なし</p>			
<p><テキスト></p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能 1 解剖生理学 医学書院 イラストで学ぶ生理学 医学書院 看護国試シリーズ みるみる解剖生理 医学評論社</p>			
<p><参考文献></p> <p>なし</p>			
<p><評価方法></p> <p>講義途中・全講義終了後の試験等によって評価する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	生化学
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次 前期～後期
講師名 （時間・所属）	濱洋一郎（佐賀大学 農学部 教授） 光武 進（佐賀大学 農学部 准教授）	教授 准教授	} 30 時間
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>人間の生命活動の源である物質代謝と分布・排泄、それらに関連する臓器の働きについて学ぶ必要がある。また、疾病時における人体の変化を、科学的に判断する能力を養う必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>体の中では様々な物質が変化し、協調しながら生命活動を維持している。その生命活動のために、体がどのような成分から成り立ち、それがどのように壊され、作られ、調整されているかを理解する。</p> <p>物質代謝・分布・排泄に、各臓器がどのような役割を持っているか理解するとともに、疾病との関連を理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生命の保持と生化学の基本 2. 酵素 3. 糖質代謝 4. 脂質代謝 5. アミノ酸・たんぱく質代謝 6. ヌクレオチド代謝・核酸 7. ビタミン 8. ホルモン 9. 水と無機物 10. 遺伝情報とその発見 11. 臓器の生化学 肝臓・腎臓・筋肉・脳神経・血液 12. 疾患の生化学 悪性腫瘍、炎症、免疫、先天性代謝異常、生活習慣病 13. 血液の生化学検査 14. 糖質・脂質・アミノ酸・たんぱく質代謝マップ <p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義 演習</p> <p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p> <p>< テキスト ></p> <p>よくわかる専門基礎講座 生化学 金原出版</p> <p>< 参考文献 ></p> <p>なし</p> <p>< 評価方法 ></p> <p>講義途中・全講義終了後の試験などによって評価する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	栄養学
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次 前期～後期
講師名 （時間・所属）	柳田 晃良（20 時間・西九州大学 非常勤講師 佐賀大学名誉教授） 山本美紗子（10 時間・佐賀県医療センター好生館 栄養管理部 管理栄養士）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>人間の生命活動の源となる栄養と体への取り込みについて理解する必要がある。また、疾病の成り立ちや回復の過程と栄養との関連を理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>人間にとっての栄養の意義、健康を維持するために必要な栄養素、効果的な栄養について理解する。</p> <p>また、疾病と栄養の関連を理解し、臨床現場における病院食や食事療法、栄養補給法について理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人間栄養学と看護 2. 栄養状態の評価 3. 栄養素の種類と働き 4. エネルギー代謝 5. 栄養素の消化・吸収 6. 栄養素の体内代謝 7. 栄養ケアマネジメント 8. ライフステージと栄養 9. 健康づくりと食品 10. 臨床栄養 <p style="margin-left: 400px;">} 柳田</p> <p style="margin-left: 100px;">} 梶</p> <p style="margin-left: 100px;">病院食・疾患別食事療法の実際・栄養補給法</p>			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義 演習</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能 3 栄養学 医学書院 糖尿病食事療法のための食品交換表 文光堂</p>			
<p>< 参考文献 ></p> <p>なし</p>			
<p>< 評価方法 ></p> <p>講義途中・全講義終了後の試験などで評価し、加重平均する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	病理学
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	1 年次 前期～後期
講師名 （時間・所属）	森 大輔（15 時間・佐賀県医療センター好生館 病理部 医師）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>対象にあった看護実践につなげるため、解剖学・生理学・生化学・栄養学で学んだ人間の生命活動の理解を基盤に疾病の原因とメカニズム、回復の過程を理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>正常な組織、器官が外部環境の影響によって変化することを細胞・組織レベルで理解する。</p> <p>疾病の発症とそのメカニズム、疾病時における人体の変化を理解し、看護実践につなげる必要性を理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 病理学の領域 2. 細胞・組織とその障害 3. 再生と修復 4. 循環障害 5. 炎症 6. 免疫とアレルギー 7. 感染症 8. 代謝異常 9. 老化と老年病 10. 新生児の病理 11. 先天異常 12. 腫瘍 13. 生命の危機 			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>カラーで学べる病理学 廣川書店</p>			
<p>< 参考文献 ></p> <p>なし</p>			
<p>< 評価方法 ></p> <p>講義途中・全講義終了後の試験等で評価する</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	呼吸・循環器系病態論
単位（時間）	1単位（30時間）	開講時期	1年次 前期～後期
講師名 （時間・所属）	木道 圭子（6時間・佐賀大学 保健管理センター長 医師） 内野真純（5時間・佐賀県医療センター好生館 循環器内科 医師） 内藤 光三（3時間・佐賀県医療センター好生館 心臓血管外科 医師） 里 学（2時間・佐賀県医療センター好生館 心臓血管外科 医師） 久保田未央（14時間・佐賀県医療センター好生館 呼吸器内科 医師）		
<p><科目設定理由> 看護実践のため、呼吸・循環器系疾患における病態について理解する必要がある。</p> <p><科目目標> 疾患に応じた看護を展開するため、生命の維持に重要な呼吸器、循環器における疾病の成り立ちと回復の過程、その過程に影響を与える治療と処置について理解する。</p> <p><講義内容></p> <p>1. 循環内科的疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環器の構造と機能 ・症状と病態生理 高血圧、弁膜症、不整脈、虚血性心疾患、心不全 ・検査と治療・処置 <p style="text-align: right;">} 江島 木道</p> <p>循環外科的疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術適応となる血管の症状、治療 ・先天性心臓疾患・後天性心臓疾患 <p style="text-align: right;">} 内藤 里</p> <p>2. 呼吸器系疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器の構造と機能 ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 肺腫瘍、肺・肺血管の形成異常、胸膜・縦隔・横隔膜の疾患 胸部外傷、感染症、間質性肺炎、肺血栓塞栓症、呼吸不全 呼吸調節に関する疾患、気管支疾患 <p style="text-align: right;">} 久保田</p>			
<p><講義の進め方></p> <p>講義 演習</p>			
<p><受講要件></p> <p>なし</p>			

<テキスト>

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学3 循環器 医学書院
系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学2 呼吸器 医学書院

<参考文献>

系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学 医学書院
看護国家試験シリーズ みるみる解剖生理 医学評論社
イラストでまなぶ生理学 医学書院

<評価方法>

講義途中・全講義終了後の試験等で評価し、加重平均する。

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	消化器系病態論
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	1 年次 前期～後期
講師名 （時間・所属）	北原 賢二（15 時間・佐賀県医療センター好生館 消化器外科 医師）		
<p>< 科目設定理由 > 看護実践のため、消化器系疾患における病態について理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 > 疾患に応じた看護を展開するため、消化、吸収、排泄に関する疾病の成り立ちと回復の過程、その過程に影響を与える治療と処置について理解する。</p> <p>< 講義内容 > 1. 消化器の構造と機能 2. 症状と病態生理 3. 診断・検査と治療・処置（体液・栄養管理含む） 4. 主な疾患の理解</p>			
<p>< 講義の進め方 > 講義</p>			
<p>< 受講要件 > なし</p>			
<p>< テキスト > 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 5 消化器 医学書院 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院</p>			
<p>< 参考文献 > 系統看護学講座 専門基礎 1 解剖生理学 医学書院 看護国家試験シリーズ みるみる解剖生理 医学評論社 イラストでまなぶ生理学 医学書院</p>			
<p>< 評価方法 > 全講義終了後、学科試験等で評価する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	脳神経・運動器系病態論
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	2 年次 前期
講師名 （時間・所属）	高島 洋（5 時間・佐賀県医療センター好生館 脳神経内科 医師） 松本 健一（9 時間・佐賀県医療センター好生館 脳神経外科 医師） 塚本 伸章（8 時間・佐賀県医療センター好生館 整形外科 医師） 小宮 紀宏（8 時間・佐賀県医療センター好生館 整形外科 医師）		
< 科目設定理由 > 看護実践のため、脳神経・運動器系疾患の病態について理解する必要がある。			
< 科目目標 > 疾患に応じた看護を展開するため、人間が体を維持し、動くことに関連した脳神経、運動器の疾病の成り立ちと回復の過程、その過程に影響を与える治療と処置について理解する。			
< 講義内容 >			
1. 脳神経系疾患			
・脳・神経の構造と機能 ・症状と病態生理 ・検査・診断と治療・処置 ・主な疾患の理解			} 高島・松本
脳疾患、脊髄疾患、頭部外傷・脳血管障害 脳腫瘍・末梢神経の疾患			
末梢神経障害、神経・筋疾患			} 松本
脳・神経系の感染症、中毒、てんかん 認知症、内科疾患に伴う神経疾患			
2. 運動器系疾患			} 塚本・小宮
・運動器の構造と機能			
・症状と病態生理			
・検査と治療・処置			
・主な疾患の理解 骨折・脊髄、頸椎損傷・他			
< 講義の進め方 > 講義			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 7 脳・神経 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 10 運動器			
< 参考文献 > 系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 医学書院 看護国家試験シリーズ みるみる解剖生理 医学評論社 イラストでまなぶ生理学 医学書院			
< 評価方法 > 講義途中・全講義終了後の試験等で評価し、加重平均する。			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	内分泌・代謝病態論
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	2 年次 前期
講師名 （時間・所属）	吉村 達（15 時間・佐賀県医療センター好生館 糖尿病代謝内科 医師）		
<p>< 科目設定理由 > 看護実践のため、内分泌系代謝異常の病態について理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 > 疾患に応じた看護を展開するため、様々な反応に対応する人体の機能を調整する内分泌について理解し、異常を来たした時に生じる疾病の成り立ちと回復の過程、その過程に影響を与える治療と処置について理解する。</p> <p>< 講義内容 > 1. 内分泌代謝器官の構造と機能 2. 症状と病態生理 3. 検査と治療・処置 4. 主な疾患の理解 ・内分泌疾患 視床下部-下垂体疾患・甲状腺疾患・上皮小体疾患・副腎疾患 ・代謝の異常 糖尿病</p>			
<p>< 講義の進め方 > 講義</p>			
<p>< 受講要件 > なし</p>			
<p>< テキスト > 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学6 内分泌・代謝 医学書院</p>			
<p>< 参考文献 > 看護国家試験シリーズ みるみる解剖生理 医学評論社 系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 医学書院 イラストでまなぶ生理学 医学書院</p>			
<p>< 評価方法 > 講義途中・全講義終了後の試験等で評価する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	血液・感染/アレルギー病態論
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	2 年次 前期
講師名 （時間・所属）	A 医師（5 時間・佐賀県医療センター好生館 血液内科 医師） 末松梨絵（2 時間・佐賀県医療センター好生館 総合内科 医師） 福岡 麻美（8 時間・佐賀県医療センター好生館 感染制御部 医師）		
< 科目設定理由 > 看護実践のため、血液・感染・アレルギー性疾患の病態について理解する必要がある。			
< 科目目標 > 疾患に応じた看護を展開するため、血液、アレルギー等免疫系に異常を来たした疾病の成り立ちと回復の過程、その過程に影響を与える治療と処置について理解する。 感染症についてはその病態を理解するとともに感染予防の知識と技術を習得する。			
< 講義内容 >			
1. 血液系疾患			
<ul style="list-style-type: none"> ・血液・造血器の構造と機能 ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 			
} 医師			
2. アレルギー			
<ul style="list-style-type: none"> ・免疫のしくみ ・検査と治療 ・症状と疾患の理解 			
3. 膠原病			
<ul style="list-style-type: none"> ・自己免疫疾患とその機序 ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・疾患の理解 			
} 末松			
4. 感染症			
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症とは ・感染症の診断・治療 ・疾患の理解 ・感染予防及び患者家族への指導 ・院内感染、事故発生時の対処 ・今後の問題点及び取り組み 			
} 福岡			
< 講義の進め方 > 講義			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 4 血液・造血器疾患 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 11 アレルギー・膠原病・感染症			

<参考文献>

看護国家試験シリーズ みるみる解剖生理 医学評論社
系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 医学書院
イラストでまなぶ生理学 医学書院

<評価方法>

講義途中・全講義終了後の試験等で評価し、加重平均する。

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	腎・泌尿器・女性生殖器系病態論										
単位（時間）	1単位（30時間）	開講時期	2年次 前期～後期										
講師名 （時間・所属）	中村 恵（9時間・佐賀県医療センター好生館 腎臓内科 医師） 諸隈 太（9時間・佐賀県医療センター好生館 泌尿器科 医師） 安永 牧生（12時間・佐賀県医療センター好生館 産婦人科 医師）												
<p><科目設定理由> 看護実践のため、腎・泌尿器・女性生殖器系疾患の病態について理解する必要がある。</p> <p><科目目標> 疾患に応じた看護を展開するため、排泄とセクシュアリティに関連した腎臓系、泌尿器系、女性生殖器系の疾病の成り立ちと回復の過程、その過程に影響を与える治療と処置について理解する。</p> <p><講義内容></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%; vertical-align: top;"> 1. 腎臓系疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・腎臓の構造と機能 ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 </td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">} 中村</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 2. 泌尿器系疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・泌尿器系の構造と機能 ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 炎症・泌尿器系の腫瘍・尿路系の結石 他 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">} 諸隈</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 3. 女性生殖器系疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・女性生殖器の構造と機能 ・ホルモン ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">} 安永</td> <td></td> </tr> </table>				1. 腎臓系疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・腎臓の構造と機能 ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 	} 中村		2. 泌尿器系疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・泌尿器系の構造と機能 ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 炎症・泌尿器系の腫瘍・尿路系の結石 他	} 諸隈		3. 女性生殖器系疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・女性生殖器の構造と機能 ・ホルモン ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 	} 安永		
1. 腎臓系疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・腎臓の構造と機能 ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 	} 中村												
2. 泌尿器系疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・泌尿器系の構造と機能 ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 炎症・泌尿器系の腫瘍・尿路系の結石 他	} 諸隈												
3. 女性生殖器系疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・女性生殖器の構造と機能 ・ホルモン ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な疾患の理解 	} 安永												
<p><講義の進め方> 講義</p>													
<p><受講要件> なし</p>													
<p><テキスト></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">系統看護学講座</td> <td style="width: 25%;">専門分野Ⅱ</td> <td style="width: 25%;">成人看護学8</td> <td style="width: 25%;">腎・泌尿器</td> <td>医学書院</td> </tr> <tr> <td>系統看護学講座</td> <td>専門分野Ⅱ</td> <td>成人看護学9</td> <td>女性生殖器</td> <td>医学書院</td> </tr> </table>				系統看護学講座	専門分野Ⅱ	成人看護学8	腎・泌尿器	医学書院	系統看護学講座	専門分野Ⅱ	成人看護学9	女性生殖器	医学書院
系統看護学講座	専門分野Ⅱ	成人看護学8	腎・泌尿器	医学書院									
系統看護学講座	専門分野Ⅱ	成人看護学9	女性生殖器	医学書院									
<p><参考文献></p> <p>看護国家試験シリーズ みるみる解剖生理 医学評論社 系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 医学書院 イラストでまなぶ生理学 医学書院</p>													
<p><評価方法> 講義途中・全講義終了後の試験等で評価し、加重平均する。</p>													

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	感覚器系・歯科病態論
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	2 年次 前期～後期
講師名 （時間・所属）	佐々 由季生（7 時間・佐賀県医療センター好生館 眼科 医師） 宮崎 純二（7 時間・佐賀県医療センター好生館 耳鼻咽喉科 医師） 岩永 知未（7 時間・佐賀県医療センター好生館 皮膚科 医師） 藤本 亮太（9 時間・佐賀大学医学部歯科口腔外科学講座 歯科医師）		
<p>< 科目設定理由 > 看護実践のため、感覚器・歯科疾患の病態について理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 > 疾患に応じた看護を展開するため、外部環境の刺激を捉える際に重要な感覚器、歯、口腔に関する疾病の成り立ちと回復の過程、その過程に影響を与える治療と処置について理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <p>1. 感覚器系疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ・眼の構造と機能 ・眼症状と病態生理 ・眼科で行われる検査と治療・処置 ・主な眼科疾患の理解 ・耳・鼻・咽頭・喉頭の構造と機能 ・耳・鼻・咽頭・喉頭の症状と病態生理 ・耳鼻科で行われる検査と治療・処置 ・主な耳鼻科疾患の理解 ・皮膚の構造と機能 ・皮膚症状と病態生理 ・皮膚科で行われる検査と治療・処置 ・主な皮膚科疾患の理解 <p>2. 歯・口腔外科疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯・口腔の構造と機能 ・症状と病態生理 ・検査と治療・処置 ・主な歯・口腔外科疾患の理解 			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義 演習</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			

<テキスト>

系統看護学講座	専門分野Ⅱ	成人看護学 13	眼	医学書院
系統看護学講座	専門分野Ⅱ	成人看護学 14	耳鼻咽喉	医学書院
系統看護学講座	専門分野Ⅱ	成人看護学 12	皮膚	医学書院
系統看護学講座	専門分野Ⅱ	成人看護学 15	歯・口腔	医学書院

<参考文献>

系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 医学書院
看護国家試験シリーズ みるみる解剖生理 医学評論社
イラストでまなぶ生理学 医学書院

<評価方法>

講義途中・講義終了後の試験等で評価し、加重平均する。

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	小児の病態論
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	2 年次 前期～後期
講師名 （時間・所属）	久野 建夫（6 時間・佐賀駅南クリニック院長 医師） 西村 真二（24 時間・佐賀県医療センター好生館 小児科 医師）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>対象に応じた看護実践のため、小児という発達段階に焦点を当て、成長発達段階を踏まえながら小児期の病態を理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>小児に応じた看護を展開するため、成長発達段階を踏まえながら小児疾患の特徴について理解し、小児期に見られる疾病の成り立ちと回復の過程、その過程に影響を与える治療と処置を理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 染色体異常・胎内環境により発症する先天異常 2. 代謝性疾患 3. 内分泌疾患 4. 新生児の主な疾患 5. 免疫疾患・アレルギー性疾患、リウマチ性疾患 6. 感染症 7. 呼吸器疾患 8. 循環器疾患 9. 消化器疾患 10. 血液・造血器疾患 11. 悪性新生物 12. 腎・泌尿器疾患及び生殖器疾患 13. 神経疾患 14. 運動器疾患 15. 皮膚疾患 16. 眼疾患 17. 耳鼻咽喉疾患 18. 精神疾患 19. 事故・外傷 20. 子どもの虐待 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">}</div> <div>久野</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">}</div> <div>西村</div> </div>			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義 演習</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学 1 小児看護学概論 小児看護学総論 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学 2 小児臨床看護各論 医学書院</p>			

<参考文献>

系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 医学書院
看護国家試験シリーズ みるみる解剖生理 医学評論社
イラストでまなぶ生理学 医学書院

<評価方法>

全講義終了後の試験等で評価し、加重平均する。

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	母性の病態論			
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	2 年次 前期～後期			
講師名 （時間・所属）	室 雅巳（13 時間・佐賀県医療センター好生館 産婦人科 医師） 八並 直子（17 時間・佐賀県医療センター好生館 産婦人科 医師）					
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>母性を対象とした看護実践のため、生命誕生の過程と周産期及び新生児期の病態について理解する必要がある。また、生命誕生に関わる倫理的問題を理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>周産期及び新生児期の身体的特徴の正・異常を理解する。妊娠・分娩・産褥の異常時の病態、治療と検査を理解する。周産期における倫理的問題を考える上で必要な基礎的知識について理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 妊娠期の理解 2. 妊娠の異常 3. 新生児の理解 4. 新生児の異常 5. 遺伝相談・不妊治療 6. 分娩期の理解 7. 分娩の異常 8. 産褥期の理解 9. 産褥の異常 10. 精神障害合併妊婦とその家族 </td> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;"> } } } } } } } } } } </td> <td style="width: 35%; vertical-align: middle;"> 八並 室 </td> </tr> </table>				<ol style="list-style-type: none"> 1. 妊娠期の理解 2. 妊娠の異常 3. 新生児の理解 4. 新生児の異常 5. 遺伝相談・不妊治療 6. 分娩期の理解 7. 分娩の異常 8. 産褥期の理解 9. 産褥の異常 10. 精神障害合併妊婦とその家族 	} } } } } } } } } }	八並 室
<ol style="list-style-type: none"> 1. 妊娠期の理解 2. 妊娠の異常 3. 新生児の理解 4. 新生児の異常 5. 遺伝相談・不妊治療 6. 分娩期の理解 7. 分娩の異常 8. 産褥期の理解 9. 産褥の異常 10. 精神障害合併妊婦とその家族 	} } } } } } } } } }	八並 室				
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義</p>						
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>						
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学 2・母性看護学各論 医学書院</p>						
<p>< 参考文献 ></p> <p>病気がみえる 産科 メディックメディア 系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 医学書院</p>						
<p>< 評価方法 ></p> <p>全講義終了後、試験等で評価する</p>						

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	精神の病態論
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	2 年次 後期
講師名 （時間・所属）	石井博修（15 時間・佐賀県医療センター好生館精神科 医師）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>看護実践のため、精神疾患の疾病の成り立ちと回復の過程を理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>疾患に応じた看護を展開するため、精神疾患の原因や発生病理、系統疾患の病態、検査や治療について理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神科で出会う人々 <ul style="list-style-type: none"> ・精神を病むことと生きること ・精神症状論と状態像 ・精神障害の診断と分類 2. 精神科での検査と治療 <ul style="list-style-type: none"> ・精神科における検査 ・精神科における治療 ・薬物療法・電気けいれん療法 ・精神療法 ・環境療法・社会療法 3. 社会の中での精神障害 <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害と治療の歴史 ・日本における精神医学・精神医療の流れ ・精神障害と文化 ・精神障害と社会学 ・精神障害と法制度 			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学Ⅰ 精神看護の基礎 医学書院</p>			
<p>< 参考文献 ></p> <p>なし</p>			
<p>< 評価方法 ></p> <p>講義途中・全講義終了後の試験等で評価する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	微生物学
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次 前期
講師名 （時間・所属）	菖蒲池 健夫（30 時間・佐賀大学医学部 病因病態科学講座 助教 薬剤師）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>人間を取り巻く自然環境に存在する微生物の特徴と人間に及ぼす影響を理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>病原微生物について、その生理、感染方法を学び、感染に対する制御方法（殺菌、化学療法）、さらに検査方法などについて知識を得る。また生体側の防御機構として免疫を学び、各種の病原微生物について理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 微生物と微生物学 2. 細菌の性質 3. 真菌の性質 4. 原虫の性質 5. ウィルスの性質 6. 感染と発症 7. 感染に対する生体防御機構 8. 感染源・感染経路から見た感染症 9. 感染症の予防・診断・現状と対策 10. 病原微生物（真菌・細菌・原虫・ウィルス）と感染症 			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 微生物学 医学書院</p>			
<p>< 参考文献 ></p> <p>なし</p>			
<p>< 評価方法 ></p> <p>講義途中・全講義終了後の試験等で評価する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	薬理学
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次 後期
講師名 （時間・所属）	草葉 一友（30 時間・佐賀県医療センター好生館 薬剤部 薬剤師）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>疾病の成り立ちと回復の過程に影響を与える外的環境である薬物について理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>疾病からの回復の原動力である人間の自然治癒力を助ける薬物の特性、作用機序、副作用を理解することで人間に及ぼす影響を理解するとともに薬物の管理ができる。</p> <p>< 講義内容 ></p> <p>1. 薬理学総論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間にとって薬物とは ・薬物療法が目指すもの ・薬はどのように作用するか ・薬物の作用・吸収・分布・代謝・排泄 ・薬効に影響する因子 ・薬物中毒 ・薬の管理と新薬の誕生 <p>2. 薬理学各論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抗感染症薬 ・抗がん薬 ・免疫治療薬 ・抗アレルギー薬・抗炎症薬 ・末梢での神経活動に作用する薬物 ・中枢神経系に作用する薬物 ・心臓・血管系に作用する薬物 ・呼吸器・消化器・生殖器系に作用する薬物 ・物質代謝に作用する薬物 ・皮膚科用薬・眼科用薬 ・救急の際に使用される薬物 ・漢方薬 ・消毒薬 			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義 演習</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門基礎 5 薬理学 医学書院 今日の治療薬 南江堂</p>			

<参考文献>

なし

<評価方法>

講義途中・全講義終了後の試験等で評価する。

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	医学概論
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	1 年次 前期
講師名 （時間・所属）	佐藤 清治（15 時間・佐賀県医療センター好生館 館長 医師）		
<p><科目設定理由></p> <p>医療を取り巻く環境は日々刻々と変化を繰り返しており、医療従事者には適切な対応が要求されるため、医学の姿を正しくとらえる必要がある。</p> <p><科目目標></p> <p>医学とは、医療とは何かを理解し、病気は人間にどのような関わりを持ち、どのように診断、治療、予防されるかを理解する。看護学の基礎となる生命倫理、医の倫理について学び、生命尊重、患者尊重の姿勢を身につける。</p> <p><講義内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医学とは <ul style="list-style-type: none"> ・医療をどのようにとらえるか 2. 医学の発達のすがた <ul style="list-style-type: none"> ・医学史 3. 健康・病気・医学の体系 4. 病気の原因 5. 病気による身体の変化 6. 病気の診断 7. 病気の治療とリハビリテーション 8. 病気の予防 9. 新しい医療システム 10. 医学及び看護の生命へのアプローチ 			
<p><講義の進め方></p> <p>講義</p>			
<p><受講要件></p> <p>なし</p>			
<p><テキスト></p> <p>系統看護学講座 別巻 医学概論 医学書院</p>			
<p><参考文献></p> <p>なし</p>			
<p><評価方法></p> <p>講義途中・講義終了後、試験等で評価する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	公衆衛生学
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	2 年次 後期
講師名 （時間・所属）	坂本 龍彦（13 時間・杵藤保健福祉事務所 保健監 医師） 環境センター見学（2 時間・現地講義）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>地域で生活する人々の健康の保持増進、疾病予防のため、公衆衛生について理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>公衆衛生の概念、環境衛生の概念、地域の人々の健康を支える仕組み、集団に対する健康管理的アプローチの基本的な考え方と実際を理解する。健康の概念や世界の公衆衛生について理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公衆衛生の理念と看護の倫理 <ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生とは ・世界・日本の公衆衛生の歴史 ・プライマリーヘルスケア ・ヘルスプロモーション ・公衆衛生のしくみ <ul style="list-style-type: none"> 政策展開と行政の役割 専門職の働き・住民との協働 2. 環境と健康 <ul style="list-style-type: none"> ・地球規模の環境と健康 ・身の回りの環境と健康 3. 公衆衛生の技術 <ul style="list-style-type: none"> ・疫学と健康指標 4. 国際保健と国際協力 <ul style="list-style-type: none"> ・経済格差と健康格差 ・リプロダクティブ・ヘルス／ライツ 5. 環境センター見学・現地講義 			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義 演習～環境センター見学・現地講義（2 時間）</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 公衆衛生 医学書院 国民衛生の動向 厚生労働統計協会</p>			
<p>< 参考文献 ></p> <p>なし</p>			
<p>< 評価方法 ></p> <p>講義途中・全講義終了後の試験等で評価する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	公衆衛生看護学
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	3 年次 前期
講師名 （時間・所属）	保健師（9 時間・佐賀県職員 保健師） 保健福祉事務所現地講義（6 時間・佐賀中部保健福祉事務所職員）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>公衆衛生の理念のもとに、地域に暮らす人々の健康を守る看護の特徴と実際を理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>地域に暮らす人々の疾病予防、健康の保持・増進、災害時の対応や健康危機管理における看護の役割と実際を理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公衆衛生の活動対象 <ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生と看護職 ・自分の生活と健康に関係する社会集団 ・公衆衛生の場での疫学 ・集団の健康を捉えるための手法 ・健康づくり計画・支援 2. 地域保健活動の実際 <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健、成人保健、高齢者保健 ・精神保健、難病支援・障害支援、感染症対策 3. 学校保健 <ul style="list-style-type: none"> ・学校における健康とは 4. 産業保健 <ul style="list-style-type: none"> ・職場における健康とは 5. 健康危機管理・災害看護 <ul style="list-style-type: none"> ・日本における健康危機管理・災害対策の体制 ・地域保健における健康危機管理・災害対策の実際 			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義 演習～佐賀中部保健福祉事務所にての現地講義 9:00～16:00 を含む</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>公衆衛生学を受講していること</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 公衆衛生 医学書院 国民衛生の動向 厚生統計協会 ナースのための地域看護概説 看護の継続性をめざして…NOUVELLE HIROKAWA</p>			
<p>< 参考文献 ></p> <p>なし</p>			
<p>< 評価方法 ></p> <p>講義途中・全講義終了後の試験などで評価する。</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	社会福祉
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	2 年次 前期
講師名 （時間・所属）	田代 勝良（15 時間・佐賀県社会福祉士会 会長 社会福祉士）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>人々の生活の基盤を支え、生活の質の維持や向上を目指す社会福祉について理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>社会福祉と医療、社会保障の関連について理解する。対象にあった社会資源を選択し、活用することの必要性を理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉の基本的考え方 2. 生活問題の展開と社会福祉の基本動向 3. 社会保障制度と社会福祉制度 4. 社会保険制度 5. 社会福祉の分野とサービス 			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 社会福祉 医学書院</p>			
<p>< 参考文献 ></p> <p>なし</p>			
<p>< 評価方法 ></p> <p>講義途中・全講義終了後、試験などで評価する</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	保健医療論
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	2 年次 前期～後期
講師名 （時間・所属）	田代 勝良（15 時間・佐賀県社会福祉士会 会長 社会福祉士）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>社会が看護に求めている役割を理解するため、保健・医療・福祉を取り巻く現状や展望を理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>健康な生活を支える保健・医療・福祉の現状、医療財政や地域包括ケアシステムなど人々を取り巻く保健医療について理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康な生活と保健・医療・福祉 <ul style="list-style-type: none"> ・健康ニーズへの対応と諸制度 2. 健康維持コストの高騰への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持コストの高騰の背景 ・健康維持コストの高騰への対応 3. 施設内医療から地域医療へ <ul style="list-style-type: none"> ・プライマリヘルスケア ・入院期間の短縮と在宅医療の重視 4. 保健・医療・福祉の連携 5. 地域包括ケアシステムについて 			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 社会福祉 医学書院</p>			
<p>< 参考文献 ></p> <p>なし</p>			
<p>< 評価方法 ></p> <p>講義途中・全講義終了後の試験等で評価する</p>			

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	関係法規
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	3 年次 前期
講師名 （時間・所属）	安永 治郎（15 時間・安永法律事務所 弁護士）		
<p>< 科目設定理由 ></p> <p>看護師の職務範囲と社会における看護の立ち位置を理解するため、関係法規を理解する必要がある。</p> <p>< 科目目標 ></p> <p>看護に関する法律を学ぶことで専門職業人としての責任を自覚する。さまざまな法律により社会の規律が保たれ、人々の生活が成り立っていることを理解する。法的根拠に基づいた対象の権利擁護にもつながることを理解する。</p> <p>< 講義内容 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法の概念 2. 厚生行政のしくみ 3. 医事法規概要 4. 保健師助産師看護師法 5. 医療関係法 6. 保健関係法 7. 薬事関係法 8. 労働関係法 9. 医療過誤 			
<p>< 講義の進め方 ></p> <p>講義</p>			
<p>< 受講要件 ></p> <p>なし</p>			
<p>< テキスト ></p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 看護関係法令 医学書院</p>			
<p>< 参考文献 ></p> <p>看護六法 新日本法規</p>			
<p>< 評価方法 ></p> <p>講義途中・全講義終了後の試験等で評価する。</p>			